

SAGA2024

情報支援者養成事務局だより

要約筆記



「はじめての要約筆記体験教室」



★伊万里市で12月、鹿島市で1月に行います。★

＜伊万里市＞12月3日・10日・17日(毎木曜日)10:00～12:00 2時間×3回

伊万里市民センター

＜鹿島市＞令和3年1月13日・20日・27日(毎水曜日)10:00～12:00 2時間×3回

鹿島市生涯学習センター エイフル



9月1日・8日・15日(毎火曜日)3回 全6時間：基山町町民会館

2024年開催予定の全国障害者スポーツ大会で卓球会場になっている基山町町民会館で、4名が受講しました。(修了者3名)

筆談では初対面の人に伝える難しさを実感、要約筆記のノートテイクでは「話に追いつくのが難しかった」「書かなくてもいい部分を知ることができた」との感想でした。

この体験教室をきっかけに、SAGA2024国スポ・全障スポ大会の情報支援ボランティアに携わる人が増えることを願います。



…『指導者養成研修』…

*2024年に向けて文字情報支援者の養成をしています。



【手書き】

7月3日(金)・4日(土)の2日間に分け、全5時間の研修会を実施。全要研講師による指導で、通訳の基本をおさえる講義、ノートテイクの実技を延べ24名が受講しました。

ロールプレイでの実技では、表記・要約技術について1人ずつ検証していただきました。

【パソコン】

8月1日(土)に5時間の研修会をWEBで実施。全要研講師による指導で、8名(在宅3名)が受講しました。講義は情報支援者に求められるもの・通訳としての要約筆記について。実技は1人入力と連係入力。入力結果はWEBで検証していただきました。

遠隔での連係は、今後の通訳のあり方としても勉強になりました。



*講義の中で「障害者への理解が参加者・ボランティアの達成感につながる。通訳として基本をおさえることが大事」とお話がありました。

受講者からは「今の自分の技術を再確認できた」「具体的な指導方法について知りたい」との感想があがりました。

今後の研修は、指導方法と競技についての内容も入れるよう計画していきます。

◎全国障害者スポーツ大会 競技会場調査◎

2024年開催予定の「全国障害者スポーツ大会」競技会場地施設を調査しました。

県準備委員会主催で行われ、各障害者団体等からも多数参加。それぞれ駐車場・競技会場・練習会場について具体的な対策の要望や意見を出しました。

情報保障席の設置場所についても要望を出しています。

* 6月2日（火） 唐津市

唐津市文化体育館 【車椅子バスケットボール】（身）



鎮西町スポーツセンター体育館 【バスケットボール】（知）



* 7月31日（金） 嬉野市

嬉野市中央体育館（U-Spo） 【ポッチャ】（身）



※（身）… 身体障害者が出場できる競技
（知）… 知的障害者が出場できる競技

* 9月30日（水） 伊万里市

伊万里市国見台陸上競技場 【フライングディスク】（身・知）



* 今後も競技会場地の調査に参加していきます。

第78回 国民スポーツ大会
第23回 全国障害者スポーツ大会
愛称・メッセージ

SAGA 2024

国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

佐賀県聴覚障害者サポートセンター
全国障害者スポーツ大会 情報支援者養成担当 中尾
TEL 0952-40-7715
FAX 0952-40-7716
メール nakao@saga-mimisapo.jp

編集後記：要約筆記や筆談を担当しています。
全国障害者スポーツ大会に多くの情報支援ボランティアが必要です。
10月から情報支援だよりをお届けいたします。
御協力とともに御意見をお寄せください。